

2 決算規模

令和元年度の普通会計の決算額は、

歳入 6,871億5,516万1千円（前年度6,681億5,375万9千円）

歳出 6,565億9,562万8千円（前年度6,365億9,620万3千円）

歳入・歳出がともに前年度に比べて増加しており、これまでのピークであった平成11年度と比べると歳入が約68億円の増、歳出が約54億円の増となっている。

歳入 190億140万2千円（対前年度 2.8%）増加

歳出 199億9,942万5千円（対前年度 3.1%）増加

第2表 決算規模の状況

（単位：千円、%）

区分	令和元年度		平成30年度		平成29年度		
	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率	
総計	歳入	687,155,161	2.8	668,153,759	0.9	662,085,964	0.2
	歳出	656,595,628	3.1	636,596,203	0.02	636,492,669	0.2

（参考）一部事務組合の決算規模の推移

区分	令和元年度		平成30年度		平成29年度		
	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率	
総計	歳入	23,227,690	△10.4	25,921,733	△2.9	26,697,683	△5.6
	歳出	21,716,920	△9.8	24,086,433	△3.7	25,004,348	△5.3

第1図 決算規模の推移 ※令和元年度が歳入・歳出共に決算規模のピーク

